

2017年度龍谷大学大学院 実践真宗学研究科 公開シンポジウムは「社会的排除と生きづらさの克服をめざして—社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)と宗教—」をテーマに開催いたします。

近年、すべての人が排除されない社会のありかたを目指す「社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)」という考え方が注目されています。さまざまな困難や生きづらさの中にある人たち、また制度の狭間で行き渡るべき支援が届かず困難を抱えている人たちに目を向け、すべての人が「包摂」され、ともに生きることのできる社会をめざす考え方と実践のことです。

仏教には「慈悲」の教えがあります。すべての命あるものを等しく慈しみ、その痛みに関わり添う心である「慈悲」の精神は、「ソーシャル・インクルージョン」の概念と響き合うものがあるように思われます。また、仏教に限らずとも、キリスト教の「隣人愛」や、諸宗教団体、組織あるいは宗教者が行っている諸実践をみると、「すべての人と共に生きること」「苦難の中にある人と向き合うこと」は、宗教者が関わるべきことといえるのではないのでしょうか。

さまざまな困難や排除の中で生きづらさを抱えた人がいるという社会の現実。宗教はその困難の中にある人たちを支え、共に生きていくために、どのような役割を果たしてきたのか、さらにこれからどのような役割を果たしうることなのか。このシンポジウムが、あらたな知見や気づきをうみ、社会の現実に向き合う実践の契機となる場になればと願います。

パネリスト



木原 活信氏
同志社大学
社会学部 教授

【プロフィール】

福岡県出身。同志社大学社会学部教授。博士(社会福祉学)。専門領域は、福祉思想・哲学、ソーシャルワーク論。実践フィールドとして死生臨床(自殺、ターミナル)、精神保健福祉領域、児童養護・虐待。トロント大学ソーシャルワーク大学院にて客員研究員を経て現在に至る。日本キリスト教社会福祉学会会長。社会福祉法人京都基督教福祉会評議員、社会福祉法人イエス団評議員、京都市精神保健福祉審議会委員。

【著書】

『J.アダムズの社会福祉実践思想の研究—ソーシャルワークの源流—』(川島書店)、『社会福祉と人権』(ミネルヴァ書房)、『「弱さ」の向こうにあるもの—イエスの姿と福祉のこころ』(いのちのことば社)、『自殺をケアするということ』(ミネルヴァ書房)等。



伊藤 亜紗氏
東京工業大学
リベラルアーツ研究教育院/大学院環境・社会理工学院 准教授

【プロフィール】

1979年生まれ。東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授。専門は美学、現代アート。もともとは生物学者を目指していたが、大学3年次に文転。2010年に東京大学大学院博士課程を単位取得のうえ退学。同年、博士号を取得(文学)。

【著書】

『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社)、『目の見えないアスリートの身体論』(潮出版)、『ヴァレリーの芸術哲学、あるいは身体の解剖』(水声社)等。



堀西 雅亮氏

浄土真宗本願寺派真宗寺 住職
特定非営利活動法人エスペランサ 理事
特定非営利活動法人多文化共生センター大阪 監事

【プロフィール】

横浜市立大学文理学部卒業。日本語教師、英会話学校職員などを経て、1997年より約10年間、大阪にて外国人研修生・技能実習生の受入れに従事。2006年、特定非営利活動法人多文化共生センター大阪に参加、職場における多文化共生の推進に取り組む。2010年、特定非営利活動法人エスペランサの設立に関わる。以後、島根県出雲市を中心に、外国出身市民に対する日本語学習支援、外国にルーツをもつ子どものサポートなど、「多文化共生の地域づくり」を進める活動に携わっている。2011年より浄土真宗本願寺派真宗寺住職。



中平 了悟

龍谷大学大学院
実践真宗学研究科 実習助手

【プロフィール】

龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。修士(文学)。浄土真宗本願寺派総合研究所研究員、浄土真宗本願寺派宗学院研究員、龍谷大学・相愛大学非常勤講師等を経て現職。専門は、真宗学、中国浄土教理史。近年は宗教者の社会実践にも関心を向けている。浄土真宗本願寺派清光山西正寺(尼崎市)衆徒、浄土真宗本願寺派布教使、関西臨床宗教師会 事務局、NPO法人アユス仏教国際協力ネットワーク 関西世話人。

【著書】

大田利生編『浄土思想の成立と展開』(共著、永田文昌堂)、『顕浄土真実教行証文類』の背景と展開』(共著、浄土真宗本願寺派宗務所)、『滋賀県所在梵音具資料調査報告書』(共著、滋賀県教育委員会)。

コーディネーター



那須 英勝

龍谷大学
文学部 教授

【プロフィール】

専門分野は、真宗学、宗教文化史。龍谷大学大学院文学研究科真宗学専攻博士後期課程満期依願退学。Graduate Theological Union(神学大学院連合)博士課程 Cultural and Historical Study of Religions(宗教史宗教文化学専攻)卒業。Ph.D. Institute of Buddhist Studies(米国仏教大学院)・Graduate Theological Union(神学大学院連合)助教授を経て現職。

【著書】

『Engaged Pure Land Buddhism: Challenges Facing Jōdo Shinshū in the Contemporary World』(共著、Wisdom Ocean Publications, 1998年)、『犀の角: 世界に拓く真宗伝道』(共著、永田文昌堂, 2005年)、『Memory and Imagination: Essays and Explorations in Buddhist Thought and Culture』(共著、永田文昌堂, 2010年)等。

〈入試日程: 大学院実践真宗学研究科〉

国内外の大学卒業生、医療、社会福祉、教育などの分野で活躍している社会人など、分野にとらわれずに、安穩をもたらす宗教の実践を考え、その可能性を探索する方々を歓迎いたします。

入試種別		出願期間 (締切日消印有効)	試験日	合格発表
春期試験	一般入試	2018年1月9日(火)~ 1月19日(金)	2018年2月18日(日)	2018年2月24日(土)
	社会人入試			